

在米国大使館

開催日: 令和5年7月9日

場所: ウォルター・E.ワシントン コンベンションセンター

主催(共催): ワシントンレストラン協会、日本大使館ほか

協力/参加企業・自治体: 岩手県、サントリー、JFCインターナショナル、Sakeman

【概要】

- ワシントンDCのレストラン協会が毎年開催する授賞式・祭典であり、2500名以上の飲食業界の関係者が来場する「RAMMYS(ラミーズ)」において、日本大使館からブースを出展。
- ブースでは、岩手県産和牛及び鳥取県産アジを用いた寿司と、福島、佐賀、山口、鳥取の日本酒及びサントリーのハイボール(ウイスキー、ジン、ウォッカ)を提供。寿司は会場において握る様子を公開し、酒樽、屋台なども設置して日本の雰囲気を出した。
- 日本大使館ブースには行列が絶えず、和牛のみならず、その他のコンテンツも好評であり、用意した寿司3000貫は早い時間に完食された。
- 飲食業界の関係者が多数来場したため、その後の取引につながるような具体的な質問も多く寄せられた。

